

別紙 18 舞台機構設備に関する要求水準書

1. センチュリーホール

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
客席ライトボタン	電動昇降式 電動機 1.5kW、3m/min、巻取式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。位置設定機能を追加する。ボタンは既設流用とする。
客席可動天井	電動昇降式 電動機 3.7kW、2m/min、巻取式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。フレームは既設流用とする。
第 1 緞帳ボタン	電動昇降式 電動機 5.5kW、20～60m/min 可変 ワイヤートラクション式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 2 緞帳ボタン	電動昇降式 電動機 5.5kW、20～60m/min 可変 ワイヤートラクション式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
絞り緞帳ボタン	電動昇降式 電動機 3.7kW×2、1.5kW×1 30m/min、巻取式	1 台	撤去とする。
暗転幕ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 1 吊物ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
プロセニウムブリッジ	電動昇降式 電動機 3.7kW、3m/min ワイヤートラクション式	1 式	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。位置設定機能を追加する。ボタンは既設流用とする。
第 1 天井反射板傾斜用ボタン	電動昇降傾斜式 電動機 5.5kW、3m/min、巻取式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 2 吊物ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	既設第 9 吊物ボタンと同じ仕様で電動化を行う。
第 3・4 吊物ボタン	電動昇降式 電動機 1.5kW、15m/min、 ワイヤートラクション式	2 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。電動機は 11kW とし、巻取式に変更する。ボタンは既設流用とする。
第 5 吊物ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	既設第 9 吊物ボタンと同じ仕様で電動化を行う。
第 1～第 3 引割幕ボタン	手動昇降式、電動開閉式 カウンターウェイト式	3 台	開閉用電動機、滑車、走行レール、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
スクリーンボタン	電動昇降式 電動機 1.5kW、3m/min ワイヤートラクション式	1 台	巻上機、滑車、走行レール、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 2～第 4 一文字幕ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	3 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 2・3・4 ボーダーライトボタン	電動昇降式 電動機 1.5kW、15m/min ワイヤートラクション式	3 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 2～第 5 サスペンションライトボタン	電動昇降式 電動機 2.2kW、15m/min ワイヤートラクション式	4 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。インバータにより可変速とする。ボタンは既設流用とする。
第 1 天井反射板（昇降）	電動昇降式 電動機 3.7kW、3m/min ワイヤートラクション式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。フレームは既設流用とする。
第 1 袖幕ボタン	手動昇降、手動開閉式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、走行レール、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
			とする。
第 6・7・8・10・11・12・13 吊物ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	7 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 9 吊物ボタン	電動昇降式 電動機 11kW、インバータ可変 0～72m/min、巻取式 位置設定機能、荷重検知機能付	1 台	ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
中 Horizont 幕ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
正面反射板(第 2 天井反射板 傾斜)	電動昇降式 電動機昇降 3.7kW、傾斜 0.4kW 昇降 3m/min、傾斜 1m/min ワイヤートラクション式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。フレームは既設流用とする。
第 2 袖幕ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、走行レール、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
Horizont ライトボタン	電動昇降式 電動機 2.2kW、15m/min ワイヤートラクション式	1 台	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
バック幕ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
Horizont 幕ボタン	手動昇降式 カウンターウェイト式	1 台	滑車、ワイヤーロープ、引綱ロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 1 側面反射板(上手・下手)	電動昇降式 電動機 3.7kW、1.5m/min、巻取式	1 対	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
第 2 側面反射板(上手・下手)	電動昇降式 電動機 3.7kW、1.5m/min、巻取式	1 対	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
ライトタワー (上手・下手)	電動昇降式 電動機 1.5kW、5m/min、巻取式	1 式	巻上機、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンは既設流用とする。
持込機器用吊点フック	なし	1 式	持込のフライングスピーカ、ライトトラス、LED スクリーンなどが仮設で吊り込めるように、すのこ上部に吊点フックを設けること。1 点の許容荷重は 1 トン以上とし、全体に掛けられる荷重は 10 トン程度とする。 舞台前：絞り緞帳付近 舞台中央：天井反射板の前後 2 箇所 舞台後部：第 5 サスの前付近 横方向は 26' 通りから 29' 通り 3 スパンを 6 等分した 7 点とする。 必要であれば、大梁の中間に小梁を設けること。
吊物制御盤	SPCC1.6、自立型 4 面	1 式	既設 4 面は中板を更新し、筐体は既設流用とする。インバータ盤 4 面程度を必要に応じて増設する。 事業期間中の適切な時期にインバータ、PLC 等の寿命の短い電子部品を適宜交換すること。
迫り制御盤	SPCC1.6、自立型 3 面	1 式	中板を更新し、筐体は既設流用とする。
支柱制御盤	SPCC1.6、自立型 1 面	1 式	中板を更新し、筐体は既設流用とする。
総合操作盤	SPCC1.6、自立型 1 面	1 式	操作パネルを更新し、筐体は既設流用とする。

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
緞帳操作盤	SPCC1.6、壁付型 1面	1式	操作パネルを更新し、筐体は既設流用とする。
映写室操作盤	SPCC1.6、壁付型 1面	1式	操作パネルを更新し、筐体は既設流用とする。
支柱操作盤	SPCC1.6、壁付型 1面	1式	操作パネルを更新し、筐体は既設流用とする。
信号押し釦箱	SPCC1.6、壁付型 小迫り1面 大迫り2面 オケ迫り2面	1式	操作パネルを更新し、筐体は既設流用とする。
リミットスイッチ	吊物ガイドレールリミットスイッチ 客天リミットスイッチ 正反傾斜ファイナルリミットスイッチ 迫りリミットスイッチ1・2 支柱ジャッキアップリミットスイッチ 計139個	1式	交換する。
表示ランプ	支柱表示ランプ 綱元表示灯ランプ 迫り開口表示灯ランプ 計46個	1式	既設と同等で更新する。
エンコーダーリール	アプソエンコーダー	1式	既設と同等で更新し、数量は位置設定機能の追加本数に合わせる。
オーケストラ迫り1・2	電動昇降式 電動機 22kW、2m/min、スクリュー式	1式	モーター、ブレーキ減速機、シャフト、スクリューナット、ガイドローラー、クラッチ等を交換する。 オーケストラピットの歪みを修繕すること。
オーケストラ迫り客席ワゴン	手押しスライド式 矩形×6、台形×4	1式	ワゴンローラーを交換する。
大迫り	電動昇降式 電動機 18.5kW、6m/min、スクリュー式 落下防止装置×4、ネット開閉型	1式	迫りはモーター、ブレーキ減速機、シャフト、スクリューナット、ガイドローラー、クラッチ等を交換する。 落下防止装置はパワーシリンダーを交換する。
小迫り	電動昇降式 電動機 7.5kW、8m/min、スクリュー式 落下防止装置×2、ネット開閉型	1式	迫りはモーター、ブレーキ減速機、シャフト、スクリューナット、ガイドローラー、クラッチ等を交換する。 落下防止装置はパワーシリンダーを交換する。
【幕類】			
第一緞帳	西陣別織 ヒダなし	1枚	クリーニング、再防炎加工を行う。チチ紐・裏地・下パイプ袋、落下防止ロープを交換する。
第二緞帳	西陣別織 ヒダなし	1枚	同上
暗転幕	W23m×H14m 11号帆布黒染、ヒダなし	1枚	既設と同等で更新する。
スクリーン	スクリーン地 ：W15.7m×H6m サウンドスクリーン 上部飾り幕：別珍貫八2倍ヒダ 四方固定マスク(上下) ：別珍貫八2倍ヒダ スクリーンカーテン ：エット1.5倍ヒダ	1式	既設と同等で更新する。 スクリーンはシルバーで反射率の高いものとする。有孔である必要はない。

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
	スクリーン左右カットマスク ：別珍貫八 2 倍ヒダ		
一文字幕	第 1～第 5 一文字幕 W24m～28.5m×H4m 別珍貫八 2 倍ヒダ	1 式	既設と同等で更新する。
袖幕	第 1～第 5 袖幕 W8m×H14m 別珍貫八 2 倍ヒダ	1 式	既設と同等で更新する。
Horizont幕	中 Horizont幕：W24m×H12m 大 Horizont幕：W27m×H13m 11 号帆布、ヒダなし	1 式	既設と同等で更新する。
バック幕	W27m×H13m 別珍貫八、2 倍ヒダ	1 枚	既設と同等で更新する。

2. イベントホール

イベントホールは、建築工事にて天井面を既設のレベルより約 6m 下げるものとする。新たに作る天井の開口部は既設と同じとし、フライブリッジ等のフレームは既設流用とすること。また、吊物部品交換に際して、収納位置を建築の天井レベルと整合させること。また、各吊物バトンの許容積載荷重を増やすにあたり、屋根全体にかかる合計重量を表示させ、躯体の許容範囲内で運用できるように工夫をすること。

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
天井開閉 1～4	電動変角ドラム巻取式 3m/min 2.2kW、吊数 9	4 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。バトンフレームは既設流用とする。
バトン 1～10	電動昇降ドラム巻取式 10/min 3.7kW、吊数 7 積載荷重 750 kg、過負荷検出あり	10 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。バトンフレームは既設流用とする。また、積載量表示機能、レベル設定機能を追加し、積載荷重を 1ton に増量すること。
バトン 11～18	電動昇降ドラム巻取式 10/min 2.2kW、吊数 6 積載荷重 400kg、過負荷検出あり レベル設定機能付	8 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。バトンフレームはラダー化を行うものとする。積載量表示機能を追加し、積載荷重を 1ton に増量すること。
サスペンションライトバトン 1～3	電動昇降ドラム巻取式 6m/min 3.7kW 過負荷検出あり 吊数 7	3 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。バトンフレームは既設流用とする。また、積載量表示機能、レベル設定機能を追加すること。
アップパーホリゾントライトバトン	電動昇降ドラム巻取式 6m/min 2.2kW 過負荷検出あり 吊数 7	1 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。バトンフレームは既設流用とする。また、積載量表示機能を追加すること。
メインスピーカバトン 1～3	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 1.5kW 過負荷検出あり 吊数 4	3 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。フレームは既設流用とする。また、積載量表示機能を追加すること。
フライブリッジ 1～2	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 3.7kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数 (ブリッジ 1=20、ブリッジ 2=16) 積載荷重 (ブリッジ 1=635 kg、ブリッジ 2=550 kg)	2 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。フレームは既設流用とする。また、積載量表示機能、安全帯用レール (ワイヤー) を追加すること。積載荷重を 1ton に増量し、安全性を向上させるためのインターロック変更を行うこと。
フライブリッジ 3～4	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 2.2kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数 12 積載荷重 465 kg	2 台	同上
フライブリッジ 5～8	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 3.7kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数 (ブリッジ 5・7=16、ブリッジ 6=20、ブリッジ 8=12)	4 台	同上

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
	積載荷重（ブリッジ 6・7=635 kg、 ブリッジ 5・8=550 kg）		
フライブリッジ 9～10	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 2.2kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数 8 積載荷重 465 kg	2 台	同上
フライブリッジ 11～12	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 3.7kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数（ブリッジ 11=12、ブリッジ 12=16） 積載荷重（ブリッジ 11=550 kg、ブリッジ 12=635 kg）	2 台	同上
タワーライトボタン 1～4	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 0.75kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数 4	4 台	撤去とする。
センタースピーカボタン	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 3.7kW レベル設定機能付 過負荷検出あり 吊数 4	1 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンフレームは既設流用とする。また、積載量表示機能を追加すること。
サイドライトボタン上手	電動昇降ドラム巻取式 6m/min 1.5kW 過負荷検出あり 吊数 4	1 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンフレームは既設流用とする。また、積載量表示機能を追加すること。
サイドライトボタン下手	電動昇降ドラム巻取式 6m/min 1.5kW 過負荷検出あり 吊数 4	1 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンフレームは既設流用とする。また、積載量表示機能を追加すること。
乗り込みブリッジ 1～4	電動昇降ドラム巻取式 3m/min 1.5kW レベル設定機能付、過負荷検出なし 吊数 6	4 台	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンフレームは既設流用とする。
乗り込みブリッジ 5～12	手動昇降ウィンチ巻取式 吊数 2	8 台	滑車、ワイヤーロープ、ウインチを交換する。
メインステージ迫り	電動昇降クロスレバー式 62s／ストローク 55kW 停止箇所 2 レベル設定なし 過負荷検出なし	1 式	モーター、ブレーキ、リミットスイッチ、ブレーキ電源を交換する。軸継手、高速軸は既設流用とする。また、アブソエncoder によるレベル設定機能を追加すること。
アリーナステージ迫り	電動昇降クロスレバー式 60s／ストローク 37kW 停止箇所 2 レベル設定なし 過負荷検出なし	1 式	撤去し、周辺の床と同等の耐荷重の固定床とすること。
制御盤	吊物制御盤 ： W1200×H2100×6、自立型 メインステージ迫り制御盤 ： W1800×H2100、自立型 アリーナステージ迫り制御盤 ： W2800×H2100、自立型	1 式	各ボタン及び迫りの機能追加に伴う変更を反映し、更新を行うこと。 事業期間中の適切な時期にインバータ、PLC 等の寿命の短い電子部品があれば、適宜交換すること。
操作盤	W1800×H1850、自立型 表示部、操作部、CPU 制御盤	1 式	各ボタン及び迫りの機能追加に伴う変更を反映し、更新を行うこと。

3. 白鳥ホール

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
照明ボタン	LB1、LB5、LB6、LB10～12 ：L=13,000×6 電動機 1.5kW、積載荷重 500kg LB2～LB4、LB7～8 ：L=8,000×3 電動機 0.75kW、積載荷重 300kg LB13A・LB13B ：L=6,300×2 電動機 0.75kW、積載荷重 250kg	1 式	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンフレームは既設流用とする。
美術ボタン	B1 上・B1 下美術ボタン ：L=5,000×2 電動機 0.75kW、積載荷重 200kg B2～B5 美術ボタン ：L=13,000×4 電動機 1.5kW、積載荷重 500kg B6A、B6B、B7A、B7B ：L=6,300×4 電動機 0.75kW、積載荷重 250kg	1 式	巻上機、リミットスイッチ、滑車、ワイヤーロープを交換する。ボタンフレームは既設流用とする。
スクリーン	S1、S2 電動巻取式スクリーン ：W10,700×H6,900 電動機 0.75kW	2 台	既設同等で更新する。
舞台迫り	W9,980×D4,988 スクリージャッキ式 電動機 11kW、停止 3 箇所 積載荷重：昇降時 50kg/m ² 、 停止時 300kg/m ²	1 式	モーター、ブレーキ、減速機、パンタ等を交換する。
制御盤	W1500×H2200×2、自立型 3φ200V、主幹 125AF/100AT	1 式	既設のままとする。 (2018 年更新済み) 事業期間中の適切な時期にインバータ、PLC 等の寿命の短い電子部品があれば、適宜交換すること。
操作部	ハンディ型 W201×D230×T97.5 操作 5 画面 コネクタパネル×6	1 式	既設のままとする。 (2018 年更新済み)

4. 国際会議室

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
吊物ボタン 1	電動昇降式 L=10,000、昇降 71sec/9,400	1 式	内装の変更に伴い、用途に適した吊物装置を既設同等で提案すること。 ハイビジョン制御室前のリヤ打ちスクリーンは 300 インチ以上の大型 1 面とする。 リヤ打ちスクリーン前の開閉扉は電動とすること。 後方の吊物ボタン 2 は撤去とする。 事業期間中の適切な時期にインバータ、PLC 等の寿命の短い電子部品があれば、適宜交換すること。
吊物ボタン 2	電動昇降式 L=6,000×2、昇降 62sec/8300	1 式	
照明ボタン	電動昇降式 L=9,000、昇降 67sec/8,600	1 式	
巻取スクリーン	電動巻取式 L=9,720、昇降 115sec/10,000	1 式	
吊物制御盤	自立型、SPCCt1.6 電源主幹および分岐ブレーカ	1 式	
吊物操作パネル	ワゴン卓組込×1 調整室操作卓組込×1 (電動暗幕の操作を含む)	1 式	
その他	幕設備はなし 引割開閉扉×1 対：W=7,170 (固定ハイビジョンスクリーン前)	1 式	

5. レセプションホール

部位	既設仕様	数量	改修参考仕様
吊物ボタン	電動昇降式 ：L=9,000	1 台	既設同等で更新とする。
スクリーン	電動巻取式 ；W7,500×H4.500	1 台	既設同等で更新とする。
吊物制御盤	SPCCt1.6、壁掛型 電源主幹と分岐ブレーカ	1 面	既設同等で更新とする。
操作パネル	各操作釦 UP、DOWN、停止	1 面	既設同等で更新とする。

6. アトリウム

部位	既設仕様	数量	改修仕様
吊物ボタン 1～5	電動昇降ドラム巻取式 2m×2m の 3 角形 (φ 48.6) 速度 10m/min 電動機 0.75kW 吊数 3	5 台	撤去とする。
吊物制御盤	SPCCt1.6、自立型 電源主幹と分岐ブレーカ	1 面	撤去とする。
操作パネル	各操作釦 UP、DOWN、停止	1 面	撤去とする。